
PF-CK601

41万画素スタイリッシュドームカメラ

取扱説明書



Ver1.01 20091214

ご購入頂きありがとうございます

この度は株式会社日本防犯システムのCCDカメラをご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社日本防犯システムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のユーザーに高品質製品を提供して参りました。株式会社日本防犯システムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるよう本書を良くお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目次

使用上の注意事項	3
製品特徴(製品仕様・承認図)	4
機器取付方法	5
カメラ配線距離について	6

使用上の注意事項

1. 設置前に良く取扱説明書をお読み下さい。
始めにこの取扱説明書を良く読み操作手順をご確認下さい。
2. 天井に取り付ける際には、カメラの重さに十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
3. 電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーの近くに設置しないで下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
4. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
5. カメラを分解しないで下さい。
人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
6. カメラを直射日光に向けしないで下さい。
使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けしないで下さい。
7. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触らないで下さい。
濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
8. カメラをオイルやガスが発生する付近で使用しないで下さい。
湿気・水分・埃等で電氣的障害を引き起こす原因となりますので、カメラを屋外へ設置される場合は、カメラハウジングをご使用下さい。
9. クリーニング
CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。カメラを使用しない時には、レンズマウントにカバーキャップをして下さい。
10. 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。
気温-10℃～50℃、湿度90%以下の環境でご使用下さい。電源はDC12V のものをご使用下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品特徴

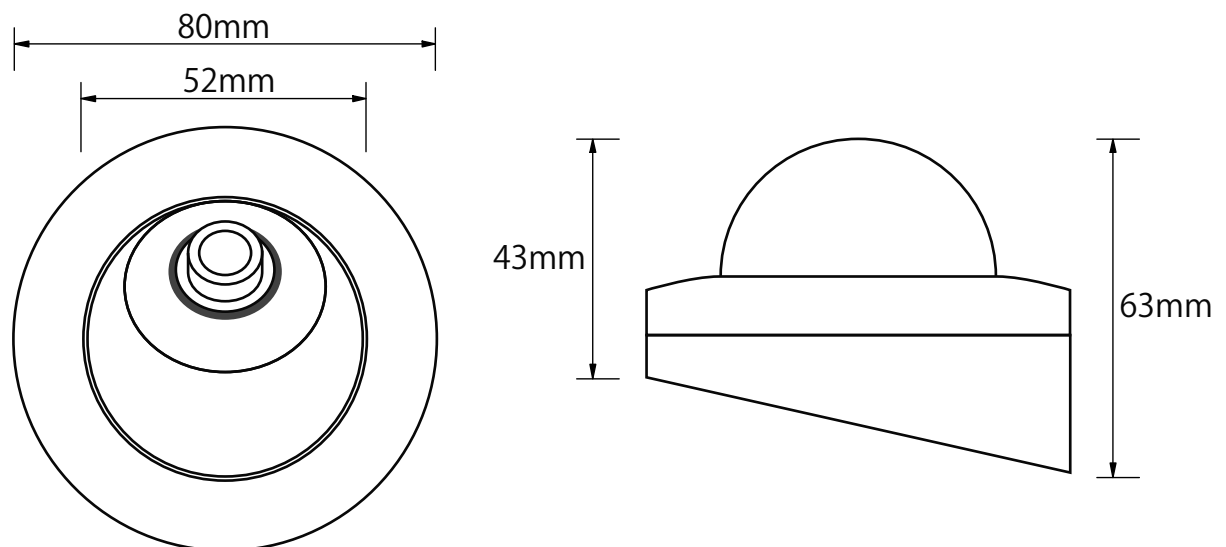
PF-CK601は 41 万画素スタイリッシュドーム型カメラです。耐衝撃設計されており破壊からカメラを守ります。また防雨仕様となっており屋外でもそのままご使用頂けます。

※カメラ本体には防雨加工が施されておりますが、配線ケーブルとの接続部には、防雨仕様ではございません。
屋外にてご使用の際には、防水テープ等で防雨加工を行なってください。

製品仕様

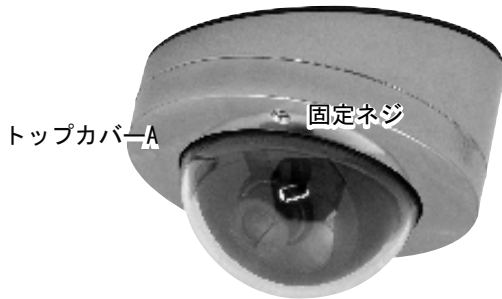
- 水平解像度: 550 TV ライン
- 画素数: 約41万画素
- イメージセンサー: 1/3インチ SONY CCD
- 最低被写体照度: 0.3Lux
- 撮影範囲: 水平:125度 垂直:91度
- SN比: 48dB以上
- 逆光補正機能: 有り
- フリッカレス機能: 無し
- レンズ: $f = 2.3\text{mm}$
- 動作周囲温度: $-10\sim 50^{\circ}\text{C}$
- 外形寸法: 約80(径)×63(奥)mm
- 重量: 約400g
- 電源/消費電流: DC12V/約300mA

製品承認図

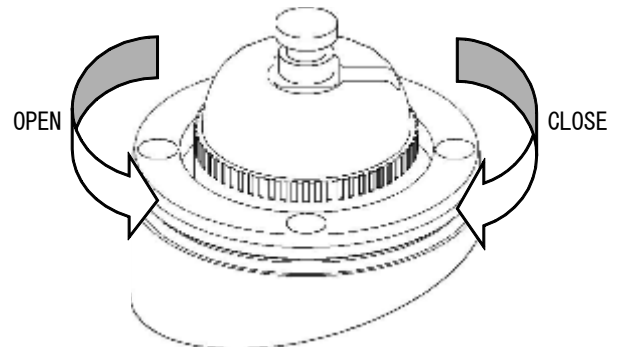


機器取付方法

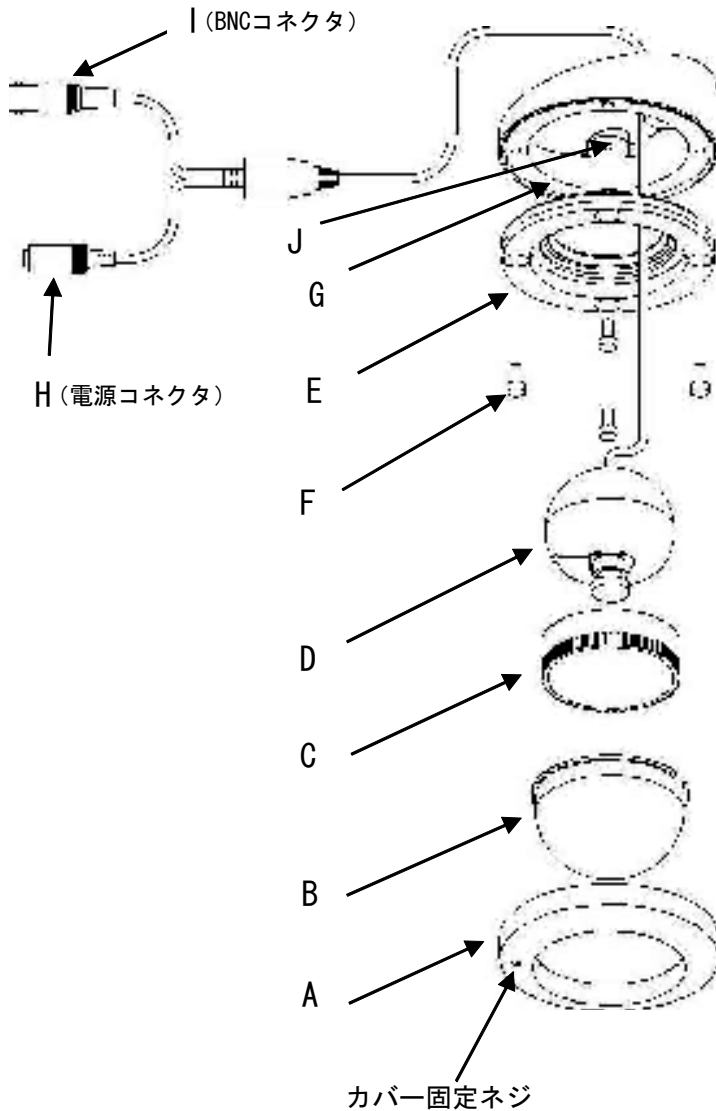
《機器取付前に》



トップカバーAを固定しているネジを付属の六角レンチを使用してはずします。



各種カバーは時計回りでCLOSE、反時計回りでOPEN出来ます。



《機器取付手順》

- 1、カメラ土台G(ネジ3点)を天井設置面へ取付けます。
- 2、中間ベースE(ネジ4点)を、カメラ土台Gへ取付けます。
- 3、BNCコネクタから75Ωの同軸ケーブルを用いて、映像出力モニター又は録画装置に接続して下さい。
- 4、付属の電源コネクタを使用し、電源装置又は電源アダプタより電源を供給して下さい。
- 5、カメラ映像を確認しながらレンズ向きの調整をおこないます。
(レンズ向き・角度が決まったらガイドリングCで固定)
- 6、ドームカバーBを取付け、最後にトップカバーを締めます(要カバー固定ネジ止め)。

※ 屋外にて配線を行なう際は、配管等の中に配線し、カメラとのコネクタ接続箇所の防雨加工を必ず行って下さい。

※ カメラのドームカバーを取り外し、レンズ調整を行なう場合は、水滴などが混入しないようご注意ください。

※ カメラのドームカバーを取り外し、レンズ調整を行なう場合は、レンズに傷などを付けないようご注意ください。

カメラ配線距離について

●カメラ施工時の最大配線目安表です。

下記の最大距離以外に配線した場合、カメラ映像が乱れたり、赤外線LEDが点灯しないなどの不具合症状が起こる可能性がありますので必ずお守りください。

■映像ケーブル(75Ω同軸ケーブル使用時)

ケーブルの種類	3C-2V	5C-2V	5C-FB
最大配線距離	150m	400m	500m

■電源ケーブル(OP線:DC12Vカメラ電源使用時)

ケーブルの種類	φ0.65	φ0.95	φ1.20	Fケーブル
最大配線距離	50m	90m	150m	150m以上

※配線距離が500m以上になる場合は別途ご相談下さい。

カメラ1台に対して必ず1本のケーブルで配線をお願いします。

(1ケーブルで2台以上配線しないでください)

株式会社 日本防犯システム

本社：

812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1

日本生命博多駅前ビル6F

TEL：092-481-2125

FAX：092-481-2204

製品管理センター：

830-0072

福岡県久留米市安武町安武本3092番地

TEL：0942-26-0610

